

第5学年 体育科学習指導案

学習者 5年2組 25名

指導者 永橋 京 教諭

場所 多目的ホール

1 単元名 「 解き放て、心と体！激しい〇〇の旅に出発！ 」【表現運動】

2 運動の特性

(1) 一般的特性

○自己の心身を解き放して、イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ることが楽しい運動であり、互いの違いやよさを生かし合って、仲間と交流して踊る楽しさや喜びを味わうことができる運動である。

(2) 児童から見た特性

表現運動の楽しさや喜びを感じる要因	表現運動を遠ざける要因
<ul style="list-style-type: none">・体全体を使って精いっぱい踊ること・友達と関わり合いながら踊ること・表したいイメージを自由に踊ること・友達の踊りを見ること・踊り方を知ること	<ul style="list-style-type: none">・見られるのが恥ずかしい・大げさに表現するのが恥ずかしい・どのように表現すればよいか分からない・繰り返し踊ると疲れる・自分の動きを否定させるのが怖い

3 児童の実態

(1) 知識・技能

第4学年の表現運動では、ジャングルや海の世界を友だちと関わり合いながら体で表現する運動を行い、楽しさを感じることができている。また、リズムダンスでは、心身を解放し、曲のイメージに合わせて自由に踊る楽しさを体験できている。中には、決まった振付がないと不安になる児童や、全身を使って踊ることに抵抗がある児童もいる。

(2) 思考・判断・表現

第4学年の表現運動では、ジャングルや海の世界を体で表現する運動を行い、表したいイメージや思いを友だちと考えながら踊る学習をしている。その中で、友達のよい動きを、言葉や動きで伝え合いながら表現することができている。発言することが苦手な児童も、ペアやグループで踊った動きや、見て学んだことなどを学習カードに記入することができる。

(3) 主体的に学習に取り組む態度

<態度・意識面事前アンケート>

項目	全体評価	評点
楽しむ	14.84	5
わかる	14.28	5
できる	13.12	5
まもる	14.96	5
合計	57.2	5

運動することが大好きで、苦手と感じることも進んでチャレンジしていこうとする姿が見られる。運動会の表現「よさこい」では、友達と協力して練習し、粘り強く踊る姿が見られた。

また、楽しんで一生懸命運動する場面、教師から運動の仕方を教わる場面、友達と考えを伝え合う場面等、メリハリをつけて学習している姿が見られる。

(4) 表現運動の学習に関するアンケート (計 25 名)

問	体育の学習は好きですか。			24	
問	表現運動の学習は好きですか。			22	
問	表現運動をしていて、楽しいと感じることはどんなことですか。				
する	体全体を使って精いっぱい踊ること	22	見る	友だちの踊りを見ること	25
	イメージしたものを大げさに踊ること	20		映像で踊りを見ること	16
	イメージしたものを自由に踊ること	21		友だちのよい動きを見つけること	21
	先生や友達の動きをまねして踊ること	19	支える	自分たちの踊り (出来栄) を友だちと見合うこと	21
	友だちと同じ動きで踊ること	23		がんばっている友だちを認めること	25
	友だちと違う動きで踊ること	17		自分が考えたことを友だちに伝えること	23
	友だちと一緒に動きを考えること	25	知る	自分のかかわりによって友だちができるようになること	23
	よりよい動きを目指して繰り返し踊ること	16		より良い体の動かし方を知ること	25
	「くずし」を入れて踊ること	18		いろいろな動きの行い方を知ること	25
発表会などで踊ること	13		めあてを解決するための練習の方法を知ること	24	

4 教師の指導観及び研究テーマとの関わり

研究主題	たのしい できそう いっしょにもっと！ 運動好きな十津っ子
研究仮説 1	イメージやリズムの世界に没入する学びをつくることができれば体育の学ぶよろこびを感じ、運動好きな十津っ子に伸びていくであろう。」
手立て 1 単元デザイン	単元のゴールは、「表したいイメージを表現交流会で見せ合おう」である。そのために、単元を通して、「やってみる」(習得)・「ひろげる」(活用)・「ふかめる」(探求)へと、繰り返し踊る活動を中心に構成する。 「やってみる」では、教師や友達のリードで踊ったり、友達 (ペア) と踊ったりする。「ひろげる」では、「やってみる」の動きを生かしながらイメージカルタをめくって踊る。「ふかめる」では、発表会に向けて動きの工夫についてアドバイスし合いながら踊る。
手立て 2 環境デザイン	「ひろげる」では、イメージカルタを用いて、カルタに書かれた言葉をヒントに自分なりにイメージを広げながら踊らせる。即興的に踊ることが難しい児童のために、動きの例を視覚化した「動きの宝箱」を掲示する。 また、ロイロノートを活用し、自分たちの動きを記録したり、あらかじめ表現するテーマの参考となる動画を見たりできるようにする。
手立て 3 かかわりデザイン	単元が進むに連れて、教師リードから児童リードに移行していくようにする。一人でやったことをペアで、ペアでやったことをグループでというように関わりを広げていく。 また、「やってみる」ではイメージに広がりを持たせるために、タンバリンの合図でペアを変え、様々な友達と関わられるようにする。「ひろげる」からはグループを固定し、「ふかめる」では、グループのよりよい動きを探求するためにテーマ別グループ(3~5人)で踊る。
手立て 4 フィードバックデザイン	児童が自信を持って表現に没入できるように、動きに応じた肯定的な声掛けをする。個人や集団のつまづき見取り、即座に有効な声掛けをしていく。 振り返り場面で、学習カードに学習成果を記入させ、課題に対する自己やグループの伸びを確かめ、全体で共有し合う。学習するにつれて、自分の変容を語れるような場面を設けて、次時への意欲につなげるようにする。 最後に「みんなのなりきり度」を確認し、クラス全体が表現に親しみを持っていてるか確認できるようにする。前時と本時の自分を比べたり、なりきり度で自分が示した数値の理由を考えたりして次時につなげていきたい。

5 単元目標

- (1) 「激しい○○」から表したいイメージを捉え、即興的な表現や簡単なひとままとりの表現で踊ることができる。(知識及び技能)
- (2) 自己やグループの課題に応じた動きを選んだり、自己や仲間の考えを他者に伝えたりすることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- (3) 「激しい○○」の表現に進んで取り組み、場の安全に気を配りながら友達のをよさを認めたり、仲間と助け合ったりすることができる。(学びに向かう力、人間性等)

6 学習活動に即した評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 「激しい○○」の表現の行い方を理解し、表したい感じを表現したり交流したりしている。 ② 「激しい○○」からイメージを捉え、即興的な表現やひとままとりの動きで踊ることができる。	① 「激しい○○」の表したいイメージが表れるような動きの誇張の仕方やメリハリの付け方などの動きのポイントをもとに、自己やグループの課題を見つけている。 ② 「激しい○○」の表したいイメージが表れるような動きで踊っていたか見合い、よかった動きのポイントを友達に伝えている。	① 「激しい○○」の表現に、進んで取り組もうとしている。 ② 「激しい○○」の表現に、仲間と助け合いながら取り組もうとしている。 ③ 仲間とぶつからないよう、場の安全に気を付けて踊ろうとしている。 ④ 「激しい○○」の表現を何度も繰り返し踊り、粘り強く取り組もうとしている。

場の設定



7 単元の評価と計画 (領域の取り上げ方と運動種目は、年間カリキュラムを参照)

時間	1	2	3	4 (本時)	5	6
学習課題	<p>【単元を通しての課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・激しい○○の様子を友達と表現するには、どのように動けばよいか？ ・グループで表したいイメージを表現交流会で見せ合おう！ 					
	<p>学習 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表現の楽しさを知ろう！ 	<p>学習 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一番表したいイメージを強調して踊ろう！ 			<p>学習 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グループで簡単なひと流れの動きをつかって踊ろう！ 	<p>学習 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表現交流会をしよう！
学習内容	<p>○レッツ・トライ・ダンシング!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムダンスで心と体をほぐしていく。 					
	<p>○オリエンテーション</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学習の目標と進め方を知る。 ②表現について知る。 <ul style="list-style-type: none"> - 自分ではない何かになりきって踊ること - 心にある思いや考えを全身で表現すること - 友だちのよい動きを見つけること <p>③きまり、学習の場、安全面について知る。</p> <p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>激しい○○の様子をイメージして踊ってみよう！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・「激しい」の様子イメージを出し合う。 <p>○やってみる (先生と)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師のリードで踊ってみる。 ・個人→ペア (ペアを変えながら) <p>○動きの確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな動きをしたか全体で共有する。 ・4つのくずしで工夫することを知る。 <p>○ひろげる (ペアで)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①カルタをめくり、まずは相談しないで即興的に踊ってみる。何回も繰り返し踊る。 ②よい動きのペアを取り上げて踊る。 <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードに学びを記入する。 ・ペアで本時の学びを伝え合い、共有する。 ・なりきり度を確認する。 ・これからの見通しを立てる。 	<p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>激しい戦いの様子を体で表現するために、どんな動きをすればよいらう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・前時を振り返り、どのように動けばよいか想像する。 <p>○やってみる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教師と一緒にやってみる。 ・警察 vs どろぼう ・狭い路地も駆け抜ける！ ・二人で <p>②ペアやグループでやってみる。</p> <p>○動きのポイントを共有する。</p> <p>○ひろげる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グループでカルタをめくり、即興的に踊ってみる。 ②よい動きのグループを取り上げて共有する。 ③共有した動きを取り入れて、グループで選んだイメージを踊る。 ④全体で見合う。(兄弟グループで動画を撮影する) ⑤撮影した動きを見て、もう一度踊る。 ⑥全体で見合う。(撮影なし) <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードに学びを記入する。 ・グループで本時の成果と課題を伝え合い、共有する。 ・なりきり度を確認する。 	<p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>激しい日常生活の様子を体で表現するために、どんな動きをすればよいらう？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の動きを振り返り、イメージをひろげる。 <p>○やってみる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教師と一緒にやってみる。 ・ポップコーン大爆発！ ・やかんが沸騰した！ ・ガラスの破片が飛び散る！ <p>②ペアやグループでやってみる。</p> <p>○動きのポイントを共有する。</p> <p>○ひろげる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グループでカルタをめくり、即興的に踊ってみる。 ②よい動きのグループを取り上げて共有する。 ③共有した動きを取り入れて、グループで選んだイメージを踊る。 ④全体で見合う。(兄弟グループで動画を撮影する) ⑤撮影した動きを見て、もう一度踊る。 ⑥全体で見合う。(撮影なし) <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードに学びを記入する。 ・グループで本時の成果と課題を伝え合い、共有する。 ・なりきり度を確認する。 	<p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>激しい自然の様子を体で表現するために、どんな動きをすればよいらう？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の動きを振り返り、イメージをひろげる。 <p>○やってみる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教師と一緒にやってみる。 ・大型台風接近！ ・近くの火山が噴火した！ ・大雨で洪水が発生！ <p>②ペアやグループでやってみる。</p> <p>○動きのポイントを共有する。</p> <p>○ひろげる</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グループでカルタをめくり、即興的に踊ってみる。 ②よい動きのグループを取り上げて共有する。 ③共有した動きを取り入れて、グループで選んだイメージを踊る。 ④全体で見合う。(兄弟グループで動画を撮影する) ⑤撮影した動きを見て、もう一度踊る。 ⑥全体で見合う。(撮影なし) <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードに学びを記入する。 ・グループで本時の成果と課題を伝え合い、共有する。 ・なりきり度を確認する。 	<p>○課題を確認する。</p> <p>グループで自分たちの表現をよりよくしていこう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのグループの課題を確認する。 <p>○ふかめる 1</p> <ol style="list-style-type: none"> ①これまでに表現した中で、おもしろかったテーマを選び、表現のしかたを深めていく。 ②1番表したいイメージに「おわり」と「はじめ」をつけて踊る。 <p>○アドバイスタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスを伝え合い、課題を確認する。 <p>○ふかめる 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて繰り返し踊る。 <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードに学びを記入する。 ・グループで本時の成果と課題を伝え合い、共有する。 ・なりきり度を確認する。 	<p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>表現交流会をしよう！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのグループの課題を確認する。 <p>○ふかめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの課題解決に向けて表現のしかたを深めていく。 <p>○表現交流会</p> <ol style="list-style-type: none"> ①表現を発表するグループと見るグループに分かれて行う。 ②自分たちの表現の感想やほかのグループの感想を伝え合う。 ③最後に全員で踊る。 <p>○振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元を通して、自分の変容を振り返る。 ・クラスの変容について振り返る。 ・なりきり度を確認する。
☆見方・考え方を働かせている児童の姿	<p>☆楽しく運動するためのきまりに着目し、きまりを守りながら進んで表現を楽しむ姿。</p> <p>☆体のいろいろな部分を使うことによって自分の思いが伝わることに着目し、夢中で全身を使って踊る姿。</p> <p>☆友達のよい動きを見ることで自分の動きが高まることに着目し、進んで友達のよい動きをまねしようとする姿。</p> <p>☆ペアやグループで表現の仕方を工夫すると楽しさが増すことに着目し、ひと流れの動きで踊ることを楽しんでいる姿。</p> <p>☆ロイロノートに学びをためることで動きが高まることに着目し、グループで動きについて思考している姿。</p>					
★評価方法	<p>【主】①③</p> <p>観察・学習カード</p>	<p>【知・技】①</p> <p>観察・発表・学習カード</p>	<p>【主】②④</p> <p>観察・発表・学習カード</p>	<p>【思・判・表】①</p> <p>観察・発表・学習カード</p>	<p>【思・判・表】②</p> <p>観察・発表・学習カード</p>	<p>【知・技】②</p> <p>観察・発表・学習カード</p>
●運動の苦手な児童や意欲的でない児童への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●積極的に表現することが苦手な児童のために、教師の動きをまねさせる。 ●みんなで顔を合わせながら心と体をほぐしていく。 ●積極的な言葉がけをする。 <ul style="list-style-type: none"> ●前時に学んだことを集めた、「動きの宝箱」で動きのバリエーションを引き出せるようにする。 ●教師や友達のまねをしてみるように促す。 ●積極的な言葉がけをする。 ●即興的に動くことが難しい児童のために、ロイロノートで動きを確認させる。 					

8 本時の学習と指導（4／6時）

(1) ねらい

「激しい自然」の表したいイメージが表れるような動きの誇張の仕方やメリハリの付け方などの動きのポイントをもとに、自己やグループの課題を見つけている。（思考力・判断力・表現力等）

(2) 準備物

スピーカー、BGM、動きの宝箱（掲示）、学習カード、タブレット、ホワイトボード、電子黒板

(3) 展開

	学習内容・活動	指導上の留意点○指導◆評価
導入	1 レッツ・トライ・ダンシング! ・リズムダンスで心と体をほぐしていく。	○意欲的に取り組めない児童のために、みんなで顔を合わせながら心と体をほぐしていく。 ○スキップなどの簡単な動きを中心に、体幹部（へそ）でリズムに乗るように声掛けする。
展開	2 課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">激しい自然の様子を体で表現するために、どんな動きをすればよいだろう。</div>	
	・激しい日常生活の動きを誇張して体で表現したことをふり返る。 3 やってみる ①教師と一緒にやってみる。 ・大型台風接近! ・近くの火山が噴火した! ・大雨で洪水が発生! ②ペアやグループでやってみる。	○前時でどのような動きをしたかを振り返らせる。 ○題材に対する動きのイメージを持たせる。 ○様々な友だちと関わらせるために、タンバリンの合図でペアを変えながら踊らせる。 ○上手なペアを取り上げて、真似をさせる。 ○体で表現することが苦手な児童に対して、積極的な声掛けをする。
	4 動きのポイントを共有する。	○よい動きの児童を価値づけし、真似させる。
	5 ひろげる ①グループでカルタをめくり、即興的に踊ってみる。 ②よい動きのグループを取り上げて共有する。 ③共有した動きを取り入れて、グループで選んだイメージを踊る。 ④全体で見合う。（兄弟グループで動画を撮影する） ⑤撮影した動きを見て、もう一度踊る。 ⑥全体で見合う。（撮影なし）	○表現しながら次のカルタへ移動させ、世界観に入り込ませ、カルタが難しい場合は、変えてもよいこととする。 ○自分たちのイメージを表現できる動きを選ぶように声掛けする。 ○見合うときには、自分たちの見てほしいポイントを伝えてから踊らせる。 ◆「激しい○○」の表したいイメージが表れるような動きの誇張の仕方やメリハリの付け方などの動きのポイントをもとに、自己やグループの課題を見つけている。（思考・判断・表現）
	6 振り返りをする。 ・お互いのグループの動きのよさを伝え合い、共有する。 ・学習カードに記入する。 ・なりきり度を確認する。	○「○○の動きで激しい△△の様子が伝わった」と伝えるようにする。 ○友達と協力することで、よい表現ができ粘り強く取り組めるようになることを価値づけする。
まとめ		

はげしい○○の旅へ出発！学習シート

5年()組()番
名前()

	カルタと一緒に踊った友達	今日のお気に入りの動き	学び ・自分たちがイメージしたことをどんな動きで踊ったか。 ・友だちの動きのよさや気づき など
①はげしい○○の旅へ出発！	さん	・ ・ ・	
②はげしい戦い			
③はげしい日常			
④はげしい自然			
⑤1番の旅の思い出			
⑥1番の旅の思い出を発表			

今日のなりきり度

名前()

